

5月9日



新緑に映える「なんじゃもんじゃ」

安土町常楽寺の沙沙貴神社で「なんじゃもんじゃ」の愛称で知られるヒトツバタゴの花が見頃を迎え、大勢の見物客の目を楽ませました。長崎県対馬と中部地方に自生するモクセイ科の落葉樹の高木で、花の変わった形から珍しい木であるとして、「この花は何だ」の意味からなんじゃもんじゃと呼ばれています。

新緑の葉が粉雪をかぶったように、真っ白な花を枝一面につけ、晴れた日には特に花がふわっと広がり、もこもことした愛らしい花を見ることができます。

5月17日



「交通ルールを守ってね」 かわいい警察官が買い物客らに交通安全啓発

私立安土保育園の5歳児19人が、ジュニアポリスに扮して、安土町下豊浦の店舗で買い物に訪れた市民らに交通安全を呼びかけました。交通安全協会員らが見守る中、少し大きめの制服に身を包んだ園児が、「交通ルールを守ってね」と全員で声をかけながら啓発用品を一人ひとり手渡すと、訪れた買い物客らは、笑顔で受け取っていました。

4月21日



防災林の大切さを伝える 鎮守の森プロジェクト

公益財団法人鎮守の森プロジェクトとたねやグループが共催し、北之庄町のラ コリーナ近江八幡で、災害からいのちを守る森を考える植樹祭が行われました。

同法人理事長の細川護熙元首相や三日月大造県知事、小西理市長、近江八幡市緑の少年団の子どもたちや公募で集まった市民などあわせて約180人が参加。約1600本のアラカシやタブノキ、シラカシなどの広葉樹の苗木を植樹しました。

5月4日



新時代を祝う 藤紫色の幻想の世界

「近江八幡の火まつり」の一つとして、国選択無形民俗文化財に指定され、毎年、世相をからめ趣向を凝らした和火が彩る「篠田の花火」が篠田神社で行われました。

今年のテーマは、天皇即位を祝う「^{みよがわ}御代替り」。

午後8時過ぎからの打ち上げ花火の後、仕掛花火に点火。愛知県三河地方に伝わる正月の祝福芸「三河万歳」をアレンジした絵柄が浮かび上がり、境内を埋めた見物客は幻想の世界に酔いしれました。



平成最後の「金よう茶屋」

いい香りに誘われて、やって来ました「金よう茶屋」。4月26日の平成最後の金曜日。約20人のボランティアスタッフが、厨房とホールに分かれて約70人前のランチ(500円)を提供しました。メニューは、コロツケ、寄せ揚げ、キャベツサラダ、ひじきの白和え、味噌汁、フルーツサラダ。朝8時半から仕込んで手作りしています。

桐原学区協働まちづくり協議会の健康福祉部会のメンバーを中心に5年前から始まり、第2、第4金曜日に桐原コミュニティセンターで開かれています(7、8、9月は休み)。

調理をする荒井しず江さんは「おいしい、と言ってくれるのが喜び」と話していました。まかないのスタッフも代金を支払って食べているそうです。

代表の澤隆義さんや田中常夫さんは、エプロンが似合う紳士。おもてなしも好評です。「ボランティアも食事をする人も、友達を連れて来てくれるから輪が広がるんです」と、バンダナがお似合いの西村好一さんは喜んでいました。

近江八幡 LIFE ～暮らす×働く×育つ～ 【まちづくりにがんばる人を訪ねて①】 室谷 夏美さん

5月5日、孫平治町のみんなの食堂「おほりばた」は、同時開催されていた「プチキッズフリマ in 近江八幡」で賑わいました。このキッズフリマ in 近江八幡を主宰する室谷夏美さんは、2児の働くお母さん。キッズフリマの開催、沙沙貴杜遊の実行委員、また今年4月より、子どももお年寄りも安心して暮らし続けられる地域を目指し立ち上がった「互近助隊 にじのわ」のメンバーとして、地元で日々頑張っています。自分自身が「面白い」と思うことを素直にやり続けているだけ、と語る室谷さん。「自分の暮らし」も「みんなの暮らし」も良くなっていくといいという想いで地域でチャレンジを続けています。



4月24日



近江八幡市×(株)セブン-イレブン・ジャパン 地域活性化包括連携協定を締結

近江八幡市と(株)セブン-イレブン・ジャパンは、相互に連携を強化し、市内における地域の一層の活性化と市民サービスの向上を図るため、地域活性化包括連携協定を締結しました。店舗内に広報紙を設置するなどの市政の情報発信や、雇用の促進、子ども・青少年育成、健康づくりや食育、高齢者支援などさまざまな分野で連携し、取り組みを進めてまいります。

今年度の赤こんりポーターが決定！



市民が地域の魅力やイベントの取材情報などを、市広報紙やSNSなどで発信する「赤こんりポーター」の今年度のメンバーが決まりました。

【写真左から】

的場 保典さん(安土町慈恩寺)
東 恵子さん(中小森町)
山田 恵美さん(西本郷町)
馬場 利男さん(鷹飼町)



Facebook
ページは
こちら

これから市内のさまざまなできごとを、市民目線でお伝えしていきます。乞うご期待！